

### 透析拒否による死亡事案【理事長コラム】

最近、東京で44歳の腎不全患者の女性が、透析を拒否して亡くなった事件が報道されました。私も24年透析をやっている患者であるので、他人事とは思えません。

透析は1日おきに4時間以上血液を体外に出し、入れ替えるという辛い治療です。何よりも2本の太い針による穿刺が痛いのです。さらに長時間ベッドに拘束されると言う不自由さがつきまといます。嵐が来ても、雪が降っても365日透析から逃れることが出来ません。止める時は死ぬ時なのです。



理事長 田中 誠

この女性もきっと毎日痛みと辛さに耐えていたのでしょう。透析がとても辛い治療であるため、それを行なえば命が助かるとわかっていても、こんな辛い毎日を過ごすぐらいならば死んだ方がましと考えるのも頷けます。

現代の医療では、治療の選択は患者本人の意思を大切にしています。そのため医療ではインフォームド・コンセントと言って、患者本人の意思が尊重されます。しかし、精神障害者や認知症者では、往々にして自分で治療を行ったり、選択する能力がない方もおられます。

この場合は、保護者や医師などが倫理的な観点や総合的な観点から、代理で決める必要があります。これは精神科特有の事情です。

透析導入を拒否する患者に電気ショック治療を行って、無事治療を開始できたという症例があるようです。

今回の事案の女性も、精神病ではありませんが、心理的な問題やノイローゼにかかっていたと考えることは出来るのではないのでしょうか。

その際、精神科医の関与が必要であったと思います。



### そよかぜでの日常活動

ご自宅ではなかなかできないことも、そよかぜに来ることで気分転換にもなり、いろいろなことにやる気を見せる場面があります。



特に食器洗いは「やるよー」と、いきいきとした表情で行っています。

このように、その人ならではの目的・目標をもって取り組んでいます。

### 外国人技能実習生の就労を開始します

4月10日に、インドネシアから外国人技能実習生が来日しました。5月末までは管理団体で日本での生活や日本語・介護の研修を受け、6月からあい寿の丘・ひだまりで就労を開始します。



# あい寿の丘 ほっかほか

ふれあいホットニュース



2019年5月 緑風号



美術と生け花展を見学しました



南知多総合体育館メインホールには出展者の習字や俳句・生け花・写真などが一杯！

ご利用者は「立派な作品だね」「お花を見ると元気が出るわ」とお喜びの様子でした。

お茶席では、見学した後の一休憩で、お抹茶と和菓子をいただきました。

さらに、会場では出展者の方・地域の皆さんとの交流もでき、ご利用者の笑顔あふれる姿がとても印象的でした。



### 綺麗に咲いた桜の花を楽しみました



桜が満開になりつつある中で、あい寿の丘・ひだまり・南知多町デイサービスのご利用者が敷地内でお花見を行いました。綺麗な桜を見て気分も晴れやかになった様です。



あい寿の丘のご利用者が見に行った時は気温が低く毛布にくるまりながらのお花見。少し寒い中でしたが「綺麗に咲いたね」と話しながら「来年も桜を見れるように元気でいなきゃね」と笑顔で話されていました。

ひだまり・南知多町デイサービスの皆さんが見に行った時には、天気も良く温かい日になり、ゆっくりと散歩をしながら桜見学を楽しみました。

### 4月の手作り料理はナポリタン!

ナポリタンは具材とケチャップで炒めてあり、子供からお年寄りまで好まれる味です。ご利用者には「おいしいね」とご満足頂けた様です。

さらに季節を先取りしてスイカも提供しました。まだ時期が早いのですが、とても甘くて皆さんは喜ばれていましたよ。



### 正面玄関にご利用者の作品を展示

あい寿の正面玄関に、ケアハウスのご利用者が作った作品が飾ってあります。

作品に使われている桜は、3月のお茶会で飾ってあった桜の木をリサイクルしたもので、花びらは布で作ったものに飾りました。ご来所の際にはぜひご覧くださいね!



### みなみ苑のお花見&モーニング

4月1日に、少し早いかなと思いましたが「塩の館」にモーニング、美浜町の総合体育館に桜を見にお出かけしました。去年は2日に満開でしたが、今年は朝晩と寒かったせいか、3部咲き程でした。

花見は少し残念でしたが塩の館のモーニングでは「美味しく食べられたし、よしだね」「花より団子だね」と満足いただけました。



### ひだまりの絵手紙教室

毎月ボランティアさんのご指導のもと絵手紙教室が開催されています。



今月は季節の野菜、トマトをモチーフとした作品です。本物のトマトより絵で描いたトマトの方が新鮮でいきいきとした作品になりました。

### フワフワのお好み焼きを味わいました

ケアハウスでは、おやつにお好み焼きを作りました。

柔らかい春キャベツを沢山入れてフワフワに作りました。

食べられるか心配していたご利用者も「柔らかくておいしいね」「キャベツがいっぱいだから食べられたよ」と喜ばれていました。



### 5月のお持ち帰り作品



端午の節句にちなんで「鯉のぼりと元気いっぱいの金太郎」の壁飾りを制作しました。どうしようかと考え悩みながらも「鯉の滝登り」や「バンジージャンプをしている鯉」などが完成。皆さんは、どこに飾ろうかと嬉しそうに会話されていました。